

TUMUGUBA

一宮まちなかの未来を紡ぐ場

11th

2025. 8. 20 (水)

18:30 ~ 20:00

【18:15 開場】

入場無料

要申込：下記2次元コードから

※空席があれば当日の参加も可（先着順）
※終了後に別会場での懇親会あり（参加費が必要）

会 場 尾張一宮駅前ビル (i-ビル)
2階 大会議室

主 催：一宮まちなか未来会議
協 力：一宮市まちづくり部都市計画課
問合せ先：NPO 法人志民連いのみや
E-mail: info.iwsdp@gmail.com
当日の連絡：090-7618-5426（藤森）

参加申込み
フォーム



TUMUGUBA — 11th

多治見から学ぶ まちなか運営の自立と まちなか観光の可能性

長年、出資と経営の視点で中心市街地のまちづくりに取り組んできた多治見。そして3年前に中心市街地まちづくり組織と市域観光の組織が一つに統合されて新たな展開を見せています。そこで、一宮まちなかでの展開の可能性を探ります。

ゲストスピーカー

小口 英二 氏

たじみ DMO
(一般社団法人多治見市観光協会)
COO (最高執行責任者)



長野県岡谷市出身。
金沢商業活性化センターで4年間、まちづくりの仕事に携わる。
2009年より多治見市に移住し、多治見まちづくり株式会社の第1号プロパー社員となり、「カフェ温土」「ヒラクビル」の事業立ち上げや商品開発など、まちづくり会社の事業や会社運営全般にわたる業務を担う。
2020年プロパー社員から代表取締役へ就任
2022年たじみ DMO COO、現在に至る

たじみ DMO の沿革

1999 年	株式会社華柳設立
2001 年	多治見まちづくり株式会社 (多治見 TMO) 設立
2017 年	多治見市観光協会が 一般社団法人多治見市観光協会として法人化
2022 年	上記3者が組織統合し、たじみ DMO (一般社団法人多治見市観光協会) となる。

まちづくり(株)時代から、「カフェ温土」運営、多治見市駅北立体駐車場の運営、虎溪用水広場の運営、空き店舗活用でクラフトショップながせ1~3号館開設を経て新店舗誘致。2019年に本屋・喫茶・シェアオフィス・レンタルルームの複合ビル「ヒラクビル」をリノベーションで開業し運営してきた。
観光地域づくり法人(DMO)に2021年登録。

